

第9回 光華論壇(Kwang-Hua Forum)で招待講演を行いました (2021/12/12)

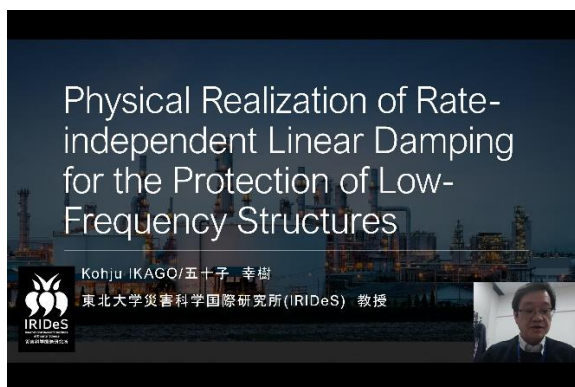
テーマ：耐震工学，制振構造

場 所：オンライン，上海

2021年12月10日～12日に上海において，同済大学の主催により，第9回光華論壇(Kwang-Hua Forum)が開催されました。2年に一度開催されている国際フォーラムですが，昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催が見送られ，本年オンラインと現地でのハイブリッド開催となりました。同済大学建築設計研究院のレクチャーホールには120名の参加があり，オンライン参加者は68名を数えました。

日本，アメリカ，ニュージーランド，オーストラリアなど合計15ヶ国からの参加があった中で，当研究所からは災害評価・低減研究部門地震工学研究分野の五十子幸樹教授が参加し，招待講演を行いました。五十子教授の講演では，長周期地震動対策に有効な複素減衰理論と，その理論を物理的に実現する新しい振動制御装置の開発について解説しました。フォーラムのまとめでは，①レジリエントで持続可能な社会の構築，②一般市民と地震工学にかかわる若手の教育，③地震工学研究コミュニティにおける国際協力の強化をテーマとして，2時間を超える意見交換・ディスカッションが行われました。

今後も，地震工学研究国際コミュニティの連携を継続・強化していくこと，2年後のフォーラムで再会することを約束し，盛会のうちに閉会となりました。



五十子教授の招待講演（オンライン）



クロージング

文責：五十子 幸樹（地震工学研究分野）